

農 林 水 産 業 費

農林水産業費の支出済額は、179,590,208円で、対前年度比11,957,683円、7.13パーセントの増で、歳出総額に対する構成比は0.41パーセントです。

6款 1項 1目 農業委員会費

農業委員会運営事業

(農業委員会事務局)

決算事項別明細書 191 ページ

予算現額	15,331,000 円		決算額	13,483,804 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金		
不用額	1,847,196 円			県支出金	928,500 円	
前年度 比較	決算額			11,535,663 円	地方債	
	増減額			1,948,141 円	その他	423,800 円
	増減率	16.89%	一般財源	12,131,504 円		

<目的>

地方自治法及び農業委員会等に関する法律に基づき、市町村から独立した行政委員会として設置された農業委員会の運営を補佐し、農地制度に関する事務等を公平・中立に執行するとともに、地域の農業者の公的代表機関として、農地の確保・有効利用と担い手の確保・育成を図ります。

<内容>

毎月 1 回、会長が総会を招集し、農地法等の法令に関する事項について審議するとともに、農地パトロール（耕作放棄地の実態調査等）を実施し、規模拡大を目指す農家への集積を図ります。

また、独立行政法人農業者年金基金より受託した、農業者年金に関する業務を行います。

<実績・成果等>

農業委員会の総会を 12 回開催し、農地法に基づく農地の権利移動の許可、農地転用申請への意見具申などの審議を中心に、農地に関する事務を執行しました。また、農地の有効利用と流動化の推進のため、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画について決定しました。そのほか耕作を放棄し荒地となっている農地につき、現地調査のうえ所有者等に勧告し、是正指導しました。

なお、平成 30 年 5 月の改選により農業委員は 14 名となり、新たに農地利用最適化推進委員 8 名を委嘱しました。農地利用最適化推進委員は平成 28 年の法律改正により新設され、農地の利用状況調査や、地権者と利用者との間の農地利用に関する調整、遊休農地の解消に向けた活動等を行います。

1 農地法に基づく処理状況

- (1) 第 3 条関係（権利移転等）取扱件数 16 件 許可 16 件 21,638.00 m²
- (2) 第 4 条関係（転用）取扱件数 26 件 許可 4 件 2065.00 m² 届出 22 件 10,791.00 m²
- (3) 第 5 条関係（権利移転等を伴う転用）取扱件数 90 件 許可 39 件 69,092.57 m²
（一時転用許可 2 件 17,295.00 m² 含む） 届出 51 件 17,688.33 m²

2 農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定・移転 40 件 106 筆 139,875.00 m²

- 内訳○賃貸借 24 件 67 筆 84,458.00 m² ○使用貸借 10 件 19 筆 32,820.00 m²
○所有権移転 6 件 20 筆 22,597.00 m²

3 各種証明件数 農家・耕作証明等 76 件

4 その他

- (1) 農家相談定例 12 回 その他随時実施延べ 127 件
- (2) 遊休農地に関する利用意向調査及び農地指導対象件数 33 筆 31,891.00 m²
- (3) 農業者年金加入者数 125 人（うち被保険者数 16 人、待機者 6 人）
- (4) 機関誌「さやま農委だより」発行年 1 回 全農家配布

6 款 1 項 3 目 農畜産業振興費

畜産業支援事業

(農業振興課)

決算事項別明細書 193 ページ

予算現額	566,000 円		決算額	538,600 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	27,400 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			537,000 円	地 方 債	
	増減額			1,600 円	そ の 他	
	増減率	0.30%	一 般 財 源	538,600 円		

<目的>

市内畜産業の健全な発展と経営の安定化を促進するため、伝染病の予防や畜舎及びその周辺的环境保全を図ります。

<内容>

家畜自衛防疫事業を補助し、畜舎の環境衛生保全用の薬剤購入費を補助します。

<実績・成果等>

1 家畜自衛防疫事業

畜産業へ大きな被害を及ぼす伝染病等を防ぎ、農家の自主的な防疫活動の促進を図るため、狭山市酪農協会が実施する家畜自衛防疫事業の実施に係る経費の一部を補助しました。

事業主体 狭山市酪農協会

補助金額 38,000 円

2 畜舎環境整備事業

都市化の進展に伴い、畜舎と一般住宅の混在が進む中、畜産公害の防止及び経営の安定化を図るため、狭山市酪農協会が実施する畜舎環境保全用薬剤購入事業に係る経費の一部を補助しました。

事業主体 狭山市酪農協会

補助金額 346,000 円

6 款 1 項 3 目 農畜産業振興費

農業振興事業

(農業振興課)

決算事項別明細書 193 ページ

予算現額	22,605,000 円		決算額	20,320,884 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金		
不用額	2,284,116 円			県支出金	733,654 円	
前年度 比較	決算額			20,084,885 円	地方債	
	増減額			235,999 円	その他	
	増減率	1.18%	一般財源	19,587,230 円		

<目的>

農業経営基盤の安定化のため、地産地消、安全・安心な農産物の供給促進と生産性や品質の向上を図ります。

<内容>

環境に配慮した特別栽培農作物認証制度などの活用を通じて、有機栽培農業の技術の向上を図ります。また、狭山市農業祭などのイベントを通じて販路や消費の拡大を促進します。

<実績・成果等>

1 狭山市農業祭

当市の農業の魅力を伝えるとともに、当市の農業振興に資することを目的に、平成 30 年 11 月 17 日(土)に狭山市農業祭を実施し、運営に係る経費の一部を補助しました。

事業主体 狭山市農業祭実行委員会

補助金額 1,700,000 円

2 さやま農産物生産力強化支援事業

農産物の生産力強化と農業経営の安定を図るため、当市の主力野菜や米等の生産・出荷の省力化と規模拡大のために導入する農業用機械の購入に要する経費及び農産物の品質と収量の安定と向上を目的に整備した畑地かんがい施設の改修に要する経費の一部を補助しました。また、農業振興地域内の農用地区域に新たに農地を編入した者に対して補助を行いました。

事業主体 市農業者(7人)、畑地かんがい組合(3組合)、編入農業者(5人)

補助金額 4,971,750 円

3 農業振興団体育成補助金

農業団体の育成のため、3団体へ運営費を補助しました。

事業主体 狭山市 4H クラブ、狭山市農業青年会議所、堀兼若葉会

補助金額 175,000 円

4 農業制度資金利子補給金

経営意欲のある農業の担い手が、経営改善を図ろうとする場合に借り受けた長期資金の金利負担を軽減し、安定的な経営を支援するため利子補給を行いました。

事業主体 融資機関(2機関)

補助金額 733,516 円

6 款 1 項 3 目 農畜産業振興費

狭山茶消費拡大振興事業

(農業振興課)

決算事項別明細書 195 ページ

予算現額	4,740,000 円		決算額	4,063,820 円	
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	
不 用 額	676,180 円			県 支 出 金	936,000 円
前 年 度 比 較	決算額			5,999,574 円	地 方 債
	増減額	△1,935,754 円	そ の 他		
	増減率	△32.26%	一 般 財 源	3,127,820 円	

<目的>

「特産」狭山茶の生産性と品質の向上を図るとともに、狭山茶を使用した加工品等の開発を促進し、狭山茶ブランドの確立・普及に取り組み、消費拡大を図ります。

<内容>

茶樹の優良品種への改植を促進し、狭山茶の生産性と品質の向上を図るとともに、各種イベントなどに参加し狭山茶を PR することで、消費の拡大を図ります。また、狭山新茶と花いっぱいまつり、狭山新茶の試飲 PR、茶品評会などを実施し、狭山茶の普及・啓発に努めます。

<実績・成果等>

1 茶樹改植推進事業

茶園の生産性と生葉の品質向上を図るため、6,312 本の茶樹の改植に係る経費を補助しました。

事業主体 狭山市茶業協会

補助金額 175,000 円

2 茶業振興事業

各種茶品評会の開催及び、全国・関東・県主催の茶共進会出品に係る経費を補助しました。

事業主体 狭山市茶業協会

補助金額 494,000 円

3 狭山新茶と花いっぱいまつり

狭山茶の PR のため、新茶の販売、茶摘み体験等を実施する狭山新茶と花いっぱいまつりを平成 30 年 4 月 29 日（日・祝）に共催し、実施に係る経費の一部を補助しました。

事業主体 狭山新茶と花いっぱいまつり実行委員会

補助金額 700,000 円

4 狭山茶振興事業費補助金（総合戦略事業）

狭山茶の振興及び消費拡大を図るため、国際茶フェア（展示会）への出展や東京家政大学及び市内飲食店と連携した狭山茶を使用したカフェ飲料メニュー開発事業実施、第 6 回狭山茶グランプリ in SAYAMA の開催に係る経費の一部を補助しました。

事業主体 狭山市茶業協会

補助金額 1,000,000 円

6 款 1 項 3 目 農畜産業振興費

学童農業体験事業

(農業振興課)

決算事項別明細書 195 ページ

予算現額	1,530,000 円		決算額	1,480,000 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金		
不用額	50,000 円			県支出金		
前年度 比較	決算額			1,462,000 円	地方債	
	増減額			18,000 円	その他	
	増減率	1.23%	一般財源	1,480,000 円		

<目的>

急速な都市化の進む本市において、農業を知らない子どもたちに自らの手で作物を育てさせ、土に親しみながら自然に対する感謝の心を育み、収穫の喜びを味わわせることにより、勤労の尊さと食料生産に対する認識を深め、農業の担う役割を理解させることを目的とします。

<内容>

市内にある保育所、幼稚園、小中学校が農場を設置し、指導のもとに園児・学童及び生徒に農業体験事業を実施します。

また、平成 26 年度より実施している「学童農業体験指導農業者連携推進事業」では、学童農業体験事業参加校のうち、指導する農業者の協力・連携のもと、大規模に活動している学校等が農業体験活動を更に充実できるよう支援します。

<実績・成果等>

1 学童農業体験事業

市内 11 保育所、3 幼稚園、15 小学校、6 中学校の計 35 校において、農業体験事業を実施し、平成 30 年 11 月 17 日（土）に開催された狭山市農業祭で、生産した野菜等の作品を展示しました。

事業主体 市内保育所、幼稚園、小学校、中学校（計 35 校）

委託金額 1,225,000 円

2 学童農業体験指導農業者連携推進事業

学童農業体験事業参加校の内、西中学校、いるま保育会、けやき認定こども園の 3 校が実施する農業体験事業について、補助を行いました。

事業主体 西中学校、いるま保育会、けやき認定こども園

補助金額 255,000 円

6款 1項 4目 農地費

農業施設管理事業

(農業振興課)

決算事項別明細書 197 ページ

予算現額	16,493,000 円		決算額	15,886,485 円	
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	9,000,000 円
不 用 額	606,515 円			県 支 出 金	
前 年 度 比 較	決算額			4,750,735 円	地 方 債
	増減額	11,135,750 円	そ の 他		
	増減率	234.40%	一 般 財 源	6,886,485 円	

<目的>

農業水利施設の適正な維持管理と老朽化対策により、農業生産の維持、農業経営の安定化を図ります。

<内容>

土地改良事業により整備された施設の適正な維持管理を行います。

<実績・成果等>

- 1 農業水利施設の維持管理として、施設の修繕工事を実施しました。

工 事 名	工 事 場 所	工 事 費	摘 要
人間基地周辺畑地かんがい防除施設改修工事	狭山市大字南入曾地内	10,648,800 円	特定防衛施設 周辺整備調整 交付金 9,000,000 円
田島屋堰浚渫工事	狭山市広瀬東2丁目地内	486,000 円	

- 2 農道の側溝及び浸透井の清掃業務委託を実施しました。

委 託 名	委 託 場 所	委 託 料	摘 要
農道側溝等清掃業務委託	狭山市 大字上赤坂・大 字堀兼 地内	1,209,600 円	
農道浸透井等清掃業務委託	狭山市大字上赤坂地内	594,000	
農道産業廃棄物(汚泥)処分 業務委託	狭山市内	415,065	単価契約 34,560 円/ t

- 3 用水組合による用・排水路の清掃活動及び大雨時の水門操作等を実施し、狭山市農業振興事業費補助金交付要綱に基づき、用水組合(狭山市用水組合6組合)に対して補助金を交付することにより、農業施策の推進を図りました。

用水組合事業費補助金 600,000 円

6 款 1 項 5 目 農村環境改善センター費

農村環境改善センター管理事業

(農業振興課)

決算事項別明細書 197 ページ

予算現額	12,773,000 円		決算額	12,483,625 円	
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金	
不 用 額	289,375 円			県 支 出 金	
前 年 度 比 較	決算額	9,902,788 円		地 方 債	
	増減額	2,580,837 円		そ の 他	1,457,930 円
	増減率	26.06%	一 般 財 源	11,025,695 円	

<目的>

農業経営及び農家生活の改善合理化を推進するとともに、農村地域住民の健康の増進と連帯感の醸成を図ります。

<内容>

農業経営及び農業技術の向上並びに農業後継者の育成に努めるとともに多目的ホール、会議室、食品加工料理実習室、生活改善実習室、農事研修室、図書室、農業資料館などの施設を適切に管理します。

<実績・成果等>

区分	多目的ホール		農事研修室		生活改善室		会 議 室		料理実習室		合 計	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
4 月	47	1,023	18	412	9	91	7	135	18	215	99	1,876
5 月	49	866	19	421	12	234	18	345	15	153	113	2,019
6 月	61	886	21	451	9	93	17	275	14	140	122	1,845
7 月	43	576	40	848	12	125	14	228	17	320	126	2,097
8 月	43	1,518	20	150	10	102	14	174	10	167	97	2,111
9 月	58	663	28	306	19	268	29	314	19	271	153	1,822
10 月	54	719	24	365	23	535	7	126	19	222	127	1,967
11 月	55	939	36	272	25	448	14	214	27	370	157	2,243
12 月	39	603	22	357	15	106	8	133	31	491	115	1,690
1 月	40	363	14	233	20	246	16	231	14	247	104	1,320
2 月	64	953	20	288	22	215	19	341	31	273	156	2,070
3 月	85	1,306	41	537	132	1,139	21	348	15	212	294	3,542
計	638	10,415	303	4,640	308	3,602	184	2,864	230	3,081	1,663	24,602